

健診施設医療関連感染制御策指針

1. はじめに

医療関連感染の防止に留意することは健診施設、医療の安全対策上、および受診サービスの質を保つ上に、重要な物と考えられる。

2. 感染制御策のための指針

本指針は、日常の感染制御業務手順（その施設全体及び特定部局の手順）を簡明かつ具体的に現場での指針として記載し、従業員に周知徹底する。

奨励業務

- 1) 責任者、指揮系統が明記され、施設全体で活用できる総合的な感染制御指針を作成し、必要に応じて部門ごとの特異的対策を盛り込んで整備する。定期的に見直しを行ない、更新していく。
- 2) 効率よく患者や医療従事者への感染制御策を実施するためには、感染制御手順書を充実させ、可能な限り科学的根拠に基づいた制御策を採用し、経済的にも有効な対策を実施できる指針を作成する。
- 3) 感染制御に関する基本的考え方および方針を明記する。
- 4) 感染制御のために従業者に対して行われる研修に関する基本方針を記載する。
- 5) 感染症の発生状況の把握、分析、報告に関する基本方針を記載する。
- 6) 感染症異常発生時の対応に関する基本方針を記載する。
- 7) 受診者等に対する当該指針の閲覧、説明に関する基本方針を記載する。
- 8) その他医療機関内における感染制御策の推進のために必要な基本方針を記載する。

3. 従業者に対する研修

従事者に対する施設内研修には、就職時の初期研修、就職後定期的におこなう継続研修、ラウンド等による個別研修の3つがある。更に、学会、研究会、講習会など、施設外でおこなわれる定期的、あるいは、臨時の施設外研修がある。

奨励業務

- 1) 就職時の初期研修は、ICTあるいはそれにかわる十分な実務経験を有する指導者が適切におこなう。
- 2) 継続的研修は、年2回程度開催することが望ましい。また、必要に応じて、臨時の研修をおこなう。これらは、当該施設の実情に即した内容で、職種横断的に開催する。
- 3) 施設外研修を、適宜施設内研修に代えることも可とする。
- 4) これらの諸研修の開催結果、あるいは、施設外研修の参加実績を、記録保管する

4. 感染症の発生状況の報告その他に基づいた改善方策等

4 - 1. アウトブレイクあるいは異常発生

アウトブレイクあるいは異常発生は、迅速に特定し、対応する必要がある。

奨励業務

- 4 - 1 - 1. 報告の義務付けられている病気が特定された場合には、速やかに保健所に報告する。

4 - 2 . 手指衛生

手指衛生は、感染制御策の基本である。然し、実践の場での遵守率が決して高くないのが先進諸国における最大の課題である。

奨励業務

- 4 - 2 - 1 . 手指衛生の重要性を認識して、遵守率が高くなるような教育、介入をおこなう。
- 4 - 2 - 2 . 手洗い、あるいは、手指消毒のための設備/備品を整備し、受診者ケアの前後には必ず手指衛生を遵守する。
- 4 - 2 - 3 . 手指消毒の基木は、手指消毒用アルコール製剤による擦式消毒、もしくは、石けんあるいは抗菌性石けん（クロルヘキシジン・スクラブ剤、ポビドンヨード・スクラブ剤等）と流水による手洗いである。
- 4 - 2 - 4 . 目に見える汚れがある場合には、石けんあるいは抗菌性石けんと流水による手洗いをおこなう。
- 4 - 2 - 5 . アルコールに抵抗性のある微生物に考慮して、適宜石けんと流水もしくは抗菌石けんと流水による手洗いを追加する。

4 - 3 . 微生物汚染経路遮断

医療機関においては、最も有効な微生物汚染（以下汚染）経路遮断策としてアメリカ合衆国疾病予防管理センター Centers for Disease Control and Prevention（CDC）の標準予防策、および、感染経路別予防策を実施する必要がある。

奨励業務

- 1) 血液・体液・分泌物・排泄物・あるいはそれらによる汚染物などの感染性物質による接触汚染または飛沫汚染を受ける可能性のある場合には手袋、ガウン、マスクなどの個人用防御具 *persona protective equipment*（PPE）が適切に配備され、その使用法が正しく認識、遵守されている。
- 2) 呼吸器症状のある場合には、咳による飛沫汚染を防止するために、受診者にサージカルマスクの着用を要請して、汚染の拡散防止を図る。

4 - 4 . 環境清浄化

受診環境は、常に清潔に維持することが大切である。

奨励業務

- 1) 受診環境は質の良い清掃の維持に配慮する。
- 2) 限られたスペースを有効に活用して、清潔と不潔との区別に心がける。
- 3) 流しなどの水場の排水口および湿潤部位などは必ず汚染しているものと考え、水の跳ね返りによる汚染に留意する。
- 4) 床に近い棚（床から30cm以内）に、清潔な器材を保管しない。
- 5) 薬剤/医療器材の長期保存を避ける工夫をする。
- 6) 手の高頻度接触部位は一日一回以上清拭または必要に応じて消毒する。
- 7) 床などの水平面は時期を決めた定期清掃をおこない、壁やカーテンなどの垂直面は、汚染が明らかな場合に清掃または洗濯する。

- 8) 蓄尿や尿量測定が不可欠な場合は、汚物室などの湿潤部位の日常的な消毒や衛生管理に配慮する。
- 9) 清掃業務を委託している業者に対して、感染制御に関連する重要な基本知識に関する、清掃員の教育・訓練歴などを確認する。

4 - 5 . 消毒薬適正使用

消毒薬は、一定の抗菌スペクトルを有するものであり、適用対象と対象微生物とを考慮した適正使用が肝要である。

奨励業務

- 1) 生体消毒薬と環境用消毒薬は、区別して使用する。ただし、アルコールは、両者に適用される。
- 2) 生体消毒薬は、皮膚損傷、組織損傷などに留意して適用を考慮する。
- 3) 塩素製剤などを環境に適用する場合は、その副作用に注意し、濃度の高いものを広範囲に使用しない。
- 4) 高水準消毒薬（グルタラル、過酢酸、フタラルなど）は、環境の消毒には使用しない。
- 5) 環境の汚染除去（清浄化）の基本は清掃であり、環境消毒を必要とする場合には、清拭消毒法により汚染箇所に対しておこなう。

4 - 6 . 地域支援

専門家を擁するしかるべき組織に相談し、支援を求める。

奨励業務

- 1) 日本環境汚染学会認定教育病院に必要な応じて輸送する。
(<http://www.kankyokansen.org/nintei/seido.html>)
- 2) 感染制御に関する一般的な質問については、日本感染学会 施設内感染対策相談窓口（厚生省委託事業）にFAXで質問を行い、適切な助言を得る事も可能である。(<http://www.kansensho.or.jp/>)

4 - 7 . 職業感染防止

医療職員の医療関連感染制御も重要な課題であり、十分な配慮が望まれる。

奨励業務

- 1) 針刺し防止のためリキャップを原則的には禁止する。
- 2) リキャップが必要な際は、安全な方法を採用する。
- 3) 試験管などの採血用容器その他を手を持ったまま、血液などの入った針付き注射器を操作しない。
- 4) 廃棄専用容器を対象別に分けて配置する。
- 5) 使用済み注射器（針付きのまま）その他、鋭利な器具専用の安全廃棄容器を用意する。
- 6) 安全装置付き器材の導入を考慮する。
- 7) ワクチン接種によって職業感染予防が可能な疾患に対しては、医療従事者が当該ワクチンを接種する体制を確立する。
- 8) 感染経路別予防策に即した個人用防御具PPEを着用する。
- 9) 結核などの空気予防策が必要な患者に接する場合には、N95以上の微粒子用マスクを着用する。

4 - 8 . 第三者評価

医療関連感染制御策の各施設に於ける質は、第三者評価（外部評価）されることが望ましい。

奨励業務

- 1) 医療関連感染制御策の各施設に於ける質の評価は、第三者グループに依頼し、あるいは第三者グループを独自に組織し、審査結果を改善につなげる。
- 2) 半年に1回程度の第三者評価を受けることが望ましい。

4 - 9 . 患者への情報提供と説明

受診者および家族に対して、適切なインフォームドコンセントをおこなう。

奨励業務

- 1) 疾病の説明とともに、感染防止の基本についても説明して、理解を得た上で、協力を求める。
- 2) 必要に応じて感染率などの情報を公開する。

文献

- 1 . 小林寛伊、広瀬千也チ 監訳（森兼啓太、今井栄子（訳）、改訂3版
サーベイランスのためのCDCガイドライン - NNISマニュアル（2004年版）より、大阪：メディカ出版2005 .
- 2 . CDC. The National Healthcare Safety Network (NHSN) User Manual. Last Updated 10/23/2006.
http://www.cdc.gov/ncidod/dhqp/pdf/nhsn/NHSN_Manual_%20Patient_Safety_Protocol102306.pdf
- 3 . Gamer JS.Guideline foe isolation precaution in hospitals.Infect Control Hosp Epidemiol 1996;17:53-80.
- 4 . Gameer JS. 向野賢治ほか訳 . 病院における隔離予防策のためのCDC最新ガイドライン . 小林寛伊監訳 . インфекションコントロール別冊1996 .